

# 鉄道退職者の会 千葉地方連合会



土井会長

誰もが普通に働き生活できるように切に願うものです。

明けましておめでと  
うございます。

コロナ感染が落ち着いたかに見えましたが、  
新に変異型ウイルスが  
確認され、世界に広がっ  
ています。

一日も早く終息し、

私ども鉄道退職者の  
思いは世の中が平和で  
あり、健康で安心して  
暮らせる社会を目指し  
ていく事です。

そのためにも年金制  
度の改善、医療や介護  
などの社会保障が十分  
でなければなりません。  
今後も鉄道退職者の会  
としてこうした課題に

引き続き取り組んでい  
きます。

政治の面では貧困と  
格差の進行、「金と政  
治」の問題、また多く  
の疑惑と欺瞞が解明さ  
れませんでした。こう  
した自民政治に終止符  
を打つため衆議院で与  
野党の逆転を目指しま  
した。しかし自民党の  
単独過半数を許し残念  
な結果になりました。

自民党政権を倒さな  
いかぎり真の平和や民  
主主義は守れません。  
そのため今年行われ  
る参議院選では野党共  
闘の再構築を図り今度

こそ参議院で与野党の  
逆転を勝ち取らなけれ  
ばなりません。

鉄道退職者の会会員  
は高齢化が進み、残  
ながら減少傾向にあり  
ます。会員の拡大を最  
大の課題と位置づけ、  
今後も国労千葉地本と  
連携を密にして取り組  
んでいきます。

そして各地区に退職  
者の活動拠点を作る等、  
運動の前進を図ります。  
組合員・ご家族の皆  
様のご健康とご多幸を  
心からお祈りし年頭の  
ご挨拶とします。



JAL 争議団

あけましておめでと  
うございます。

12年目を迎えてしまっ  
たJAL争議ですが、

国労千葉地本の皆さま  
には毎年ご支援ご協力  
をいただけていることに  
感謝申し上げます。

皆さまのご支援のお  
陰で、昨年までに地上  
職を希望する5名が職  
場復帰を果たすことが  
出来ました。

昨年11月の経営協議  
会で社長は「解決への  
気持ちは変わっていない」  
「地上職の職場提  
示については、スピー  
ドアップするよう指示  
する」と発言しました。  
地上職での職場復帰

をはじめ全面解決に向  
けた交渉を速やかに行  
い、労使での信頼関係  
を取り戻すことが、「E  
の安全運航にも繋がる  
ことは間違いありません。  
航空産業もコロナ  
禍で大変な状況ではあ  
りませんが、この苦境を  
乗り越えるためにも、  
社長発言の実行が求め  
られます。

私たちも今年こそ全  
面解決したいと考えて  
おります。引き続きの  
ご支援をよろしくお願  
い致します。

## 国鉄闘争の経験と教訓を活かす

### 千葉県共闘会議



坂本議長

新しい年です。皆様  
がこの拙文を読まれる  
時がどのような状況下  
にあるのか、感染第5  
波が収まりつつある今、  
原稿をしたためながら  
も全く予想がつかませ  
ん。一昨年以来の新型  
のウイルスにより頭在

化した、この国の抱え  
る様々な問題にもかか  
わらず、昨年10月末の  
衆院選はあのような結  
末に至りました。

選挙前の世論調査に  
よれば、安倍・菅政権  
の継承は望まないと  
いう有権者が過半数も  
存在しながらの結果で  
す。その原因がどこに  
あるのか、様々な角度  
から考えたいものです。  
御社に眼を転ずるな  
らば、昨年の今頃、J

R東日本には明るい話  
題と、千葉支社の新た  
な運行システムへの懸  
念がありました。

前者は、明治の貴重  
な産業遺産「高輪築堤」  
の発掘であり、後者は  
房総半島のワンマン運  
転の開始でした。しか  
し残念なことに、「高  
輪築堤」の大半は失わ  
れることになり、3月  
に導入されたワンマン  
運転は同月中に乗降中  
の事故を招きました。

築堤の件は全国に報  
道されていますが、乗  
客の重傷事故について  
は、10月の新聞報道ま  
で、公になることはあ  
りませんでした。



日本国有鉄道という、  
国民の貴重な財産を継  
承した重みへの自覚を  
促すためにも、貴労組  
の躍進を願ってやみま  
せん。

昨秋の自民党総裁選  
中、岸田氏は「民主主  
義の危機」を盛んに訴  
えました。しかし、そ  
の中身はCOVID-19  
(2019年に発生し  
た新型コロナウイルス  
感染症)以降のことだ  
けとの認識。そのよう

な新総裁が衆院選後  
には首相に再指名され  
ました。この事態こそが、  
本場の「民主主義の危  
機」です。来たる参院  
選、前述の原因解明と  
ともに、足元・身の回  
りからの訴えが必要で  
す。

生きていく上で一番難  
しいのは、諦めないこ  
とです。この社会には  
びこる不合理をわずか  
ながらでも改善してゆ  
くために、共に頑張り  
ましょう。



F&Aユニテッド闘争団

国労千葉地本の皆さま  
がとうございます。

2021年12月22日、  
不当解雇撤回を求める  
控訴審の判決言い渡し  
が東京高裁にてありま  
した。裁判長は「棄却  
する」の一言を吐き捨  
て逃げるように法廷か  
ら姿を消しました。  
私たちは地裁判決で  
主張しきれなかったコ

ンチネンタル、コンチ  
ネンタルミクロナシア  
との3社の合併でユニ  
テッドが経営権を握  
り一社として運営され  
てきたことを主張して  
きたが、会社の主張に  
輪をかけてこの解雇の  
正当性を説く不当判決  
でした。

日本の司法は完全に  
おかしい。こんな解雇  
がまかり通るのであれ  
ば日本の労働者に明る  
い未来はありません。

判決をじっくり読み  
最高裁に向けて準備を  
始めます。諦めずに解  
雇撤回を求めて闘いま  
すのでこれからもご支  
援をお願い致します。  
吉良紀子